

meiji

明治ホールディングス株式会社

第6回 定時株主総会

平成27年6月26日

事業の経過およびその成果

政府・日銀

経済対策

金融政策

緩やかな景気回復基調で推移

雇用・所得環境が改善

個人消費

消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動

夏場の天候不順の影響

回復に遅れ

2012-2014年度グループ中期経営計画

TAKE OFF 14

収益性向上と飛躍に向けた戦略投資

- 既存事業の強化・拡大
- 成長事業の育成
- 収益性の向上

コストの大幅な上昇への対処

取り組み

乳製品

菓子

健康栄養

- プロダクトミックスの改善
- 事業構造改革
- 徹底したコストダウン

**「スペシャリティ&ジェネリック」
戦略を推進**

取り組み

- 医療用医薬品の普及強化
- 国内外の生産拠点における原価低減

事業の経過およびその成果

連結売上高

1兆1,611億52百万円
1.1%増 

営業利益

515億43百万円
41.2%増 

経常利益

535億82百万円
37.1%増 

当期純利益

308億91百万円
62.1%増 

事業の経過およびその成果

TAKEOFF14 策定時目標

連結売上高

1兆1,900億円

営業利益

400億円

営業利益は目標を大幅に上回る

事業別の概況

食品事業

事業別の概況〈食品事業：乳製品〉

市乳／プロバイオティクス



前期を大幅に上回る

事業別の概況〈食品事業：乳製品〉

市乳／「明治ブルガリアのむヨーグルト」



前期を下回る

事業別の概況〈食品事業：乳製品〉

市乳／「明治ブルガリアのむヨーグルト」



売上拡大

事業別の概況〈食品事業：乳製品〉

市乳／「明治おいしい牛乳」



前期を上回る

事業別の概況〈食品事業：乳製品〉

加工食品／市販チーズ



前期を大幅に上回る

事業別の概況〈食品事業：乳製品〉

加工食品／市販マーガリン



前期を下回る

事業別の概況〈食品事業：菓子〉

チョコレート



大きく伸長

事業別の概況〈食品事業：菓子〉

チョコレート



前期を上回る

ガム



前期を下回る

事業別の概況〈食品事業：菓子〉

グミ



前期を大幅に上回る

事業別の概況〈食品事業：菓子〉

アイスクリーム／「明治エッセルスーパーカップ」「明治チョコアイス」



前期を大幅に上回る

事業別の概況〈食品事業：健康栄養〉

スポーツ栄養／「ザバス」



スポーツ栄養／「ヴァーム」



前期を下回る

事業別の概況〈食品事業：健康栄養〉

健康機能／「アミノコラーゲン」



前期並み

粉ミルク



前期を上回る

流動食



前期を上回る

事業別の概況〈食品事業：海外〉

中国／菓子



前期を大幅に上回る

事業別の概況〈食品事業：海外〉

中国／市乳



売上拡大

アジア



チョコスナックの売上拡大

事業別の概況〈食品事業：海外〉

米国



チョコスナックが好調に推移

連結売上高

1兆218億 6百万円 ^{0.6%増} 

営業利益

416億64百万円 ^{47.8%増} 

医薬品事業

抗菌薬／「メイアクト」



前期を大幅に下回る

事業別の概況〈医療用医薬品〉

抗うつ薬／「デプロメール」



抗うつ薬／「リフレックス」



前期を大幅に下回る

事業別の概況〈医療用医薬品〉

ジェネリック医薬品

「アムロジピン錠『明治』」

「ドネペジル『明治』」



前期を大幅に上回る

東南アジア

インドネシア

タイ



好調に推移

インド

- 医薬品の受託製造・受託開発製造
- ジェネリック医薬品の製造・販売



医療用医薬品の増収に寄与

事業別の概況〈生物産業〉

農薬／「オリゼメート」



農薬／「ザクサ液剤」



全体では前期を大幅に下回る

事業別の概況〈生物産業〉

動物薬／家畜用薬、コンパニオンアニマル用薬



前期を下回る

連結売上高

1,413億38百万円
4.6%増 

営業利益

100億76百万円
20.6%増 

**この他の事業報告の内容は
お手許の招集ご通知に記載のとおり**

連結貸借対照表

お手許の招集ご通知21ページをご覧ください。

連結貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	352,018	流動負債	298,575
固定資産	525,349	固定負債	198,489
		負債合計	497,065
有形固定資産	353,044	純資産の部	
無形固定資産	31,711	株主資本	342,442
投資その他の資産	140,593	その他の包括利益累計額	27,898
		少数株主持分	9,961
		純資産合計	380,302
資産合計	877,367	負債純資産合計	877,367

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

お手許の招集ご通知22ページをご覧ください。

連結損益計算書

(単位:百万円)

売上高	1,161,152
営業利益	51,543
営業外収益	7,019
営業外費用	4,980
経常利益	53,582
特別利益	2,821
特別損失	7,747
当期純利益	30,891

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

連結注記表および計算書類

お手許の招集ご通知24ページから42ページをご覧ください。

対処すべき課題

お手許の招集ご通知8ページをご覧ください。

2015-2017年度グループ中期経営計画



成長の加速とさらなる収益性向上

- 売上高 1兆2,600億円
- 営業利益 640億円
- ROE 8%以上

輸入原材料・資材価格の高騰

国内生乳取引価格の引き上げによるコスト増

取り組み

- **コストダウンと継続的な事業構造改革**
- **適正な価格改定**

対処すべき課題〈食品事業：発酵デイリー〉

ヨーグルト／「明治ブルガリアヨーグルト」



「LB81乳酸菌」の認知・理解向上

対処すべき課題〈食品事業：発酵デイリー〉

プロバイオティクス



3ブランド展開の推進

対処すべき課題〈食品事業：発酵デイリー〉

牛乳類／「明治おいしい牛乳」



ブランド価値向上

チーズ



カマンベールを中心にシェア拡大

アイスクリーム／「明治エッセルスーパーカップ」



売上拡大

対処すべき課題〈食品事業：加工食品〉

アイスクリーム／「明治ゴールドライン」「明治 ザ・プレミアム グラン」



ブランド定着

チョコレート



ロングセラーブランドへ集中

チョコレート



プレミアムチョコレート群の価値浸透

チョコレート



カカオポリフェノールの健康訴求

グミ



「果汁グミ」の一層の売上拡大

ガム



「キシリッシュ」ブランドの強化

対処すべき課題〈食品事業：栄養〉

スポーツ栄養



新規ユーザー獲得

スポーツ栄養



ブランド強化

粉ミルク



栄養価値訴求活動を強化

粉ミルク



「らくらくキューブ」の拡大

流動食



市販用商品の販売拡大

対処すべき課題〈食品事業：海外〉

中国・アジア・米国

商品力を活用した
マーケティングを強化



事業拡大と収益性改善

中国広州市

付加価値の高い
「meiji」ブランド商品を提供



中国アイスクリーム事業の拡大

国民医療費抑制策

長期収載品の特例的引き下げ

ジェネリック化推進

国内市場環境の変革

「スペシャリティ&ジェネリック・ファルマ」

取り組み

- 重点領域におけるプレゼンスの向上
- ローコストオペレーション

海外子会社の事業拡大

取り組み

- グローバルな展開も推進

国内

感染症領域

中枢神経系領域

ジェネリック医薬品

- 競争優位性を向上
- 将来の薬価改定に備えた事業体質の改善

収益力のさらなる強化

海外

各海外子会社の
自国・周辺国における売上拡大



MEDREICH

- 医薬品の受託製造・受託開発製造
- ジェネリック医薬品の製造・販売

農薬／「オリゼメート」



競合剤との差別化を図り、シェア拡大

動物薬



販売効率の向上と売上拡大

明日をもっとおいしく

meiji